



町長エッセイ



貴重な晴天に恵まれた10月7日は「心身共に健康で長生き」に資する地区民体育祭が4地区で開催されました。会場のグラウンドには各行政区のテントが並び、趣向をこらした応援は得点種目になると一段と盛り上がります。私も飛び入りで輪踊りに入りました。

幼稚園や保育園の運動会はかけっこも演技もかわいらしく、思わず身を乗り出して応援してしまいます。大芦幼稚園・保育園は10月8日、おがわ幼稚園、エンゼル保育園さらに小川保育園は13日に運動会が行われました。

また、17日には小川班の小中学校11校による音楽会がリリックおがわを会場に行われ、小学校は4年生以上の

参加ですが、合唱、器楽、リコーダーと練習の成果が会場に響きわたっていました。

10月12日から14日までの間、小川町商工会青年部創部50周年記念事業の一環として栃本親水公園と土手、相生橋が美しく幻想的にライトアップされました。皆さんはご覧になりましたか。

13日がメインイベントで、手すき和紙のLEDスカイランタンが小学生の夢を照らしながら夜空に舞い上がりました。和紙のやわらかな光の祭典に、会場から歓声が湧き上がりました。

松本恒夫